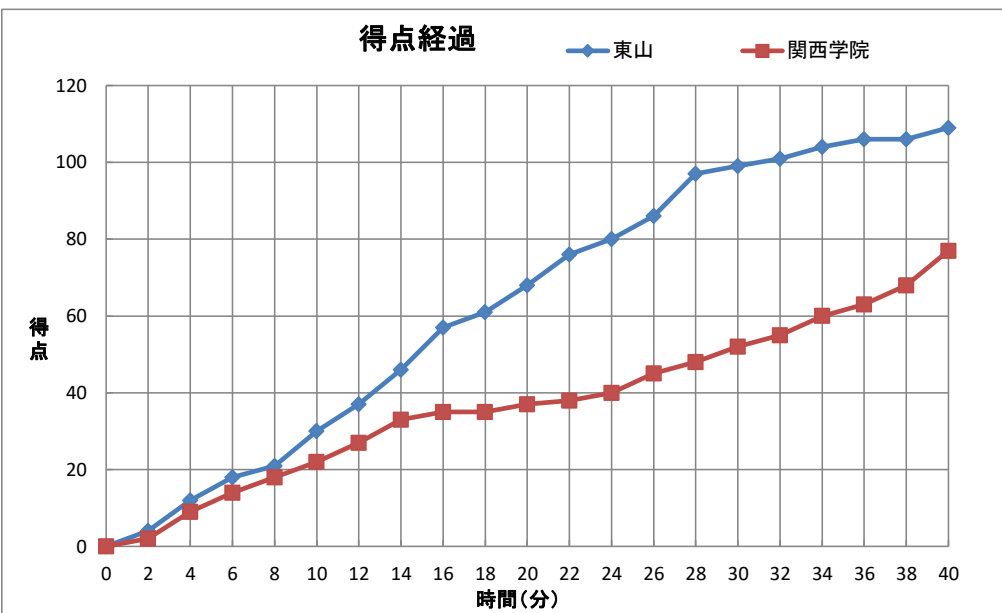




第71回近畿高等学校バスケットボール大会

個人トータル表

男子		令和6年6月22日		16:55 開始																
準々決勝		和歌山ビックホーエル		A																
◎	東山	109	<table border="1"> <tr><td>30</td><td>1st</td><td>22</td></tr> <tr><td>38</td><td>2nd</td><td>15</td></tr> <tr><td>31</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>10</td><td>4th</td><td>25</td></tr> </table>			30	1st	22	38	2nd	15	31	3rd	15	10	4th	25	77	関西学院	(兵庫)
30	1st	22																		
38	2nd	15																		
31	3rd	15																		
10	4th	25																		
(京都)																				
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則							
4	松島 慎弥	0	0	0	0	0	* 1	洲野 祐陽	12	2	3	0	1							
* 5	瀬川 琉久	13	0	6	1	0	5	福山 快	5	0	2	1	0							
* 6	カンダ マヒカ サロモン	22	0	11	0	2	7	神田 惺哉	-	-	-	-	-							
* 7	南川 陸斗	2	0	1	0	1	9	安部 隆之介	-	-	-	-	-							
8	小野寺 星夢	16	2	4	2	1	11	中村 倫	-	-	-	-	-							
9	劉 俊杰	2	0	1	0	1	15	狩矢 圭太郎	8	2	1	0	3							
10	瀧川 隼汰	4	1	0	1	1	17	岸田 卓	9	3	0	0	2							
* 11	佐藤 凪	6	0	3	0	2	22	菊池 ライ	-	-	-	-	-							
12	藪 元太郎	15	0	7	1	0	* 23	藤川 健太郎	27	1	10	4	3							
13	大本 純弥	0	0	0	0	1	24	黒木 佑真	-	-	-	-	-							
* 14	中村 颯斗	9	0	4	1	0	* 26	山本 錬	16	2	5	0	3							
15	ウエトウ フウシャ エノツク	11	0	5	1	0	* 27	美馬 優翔	0	0	0	0	1							
16	湯川 真央	5	0	2	1	3	30	上野 真拓	-	-	-	-	-							
17	新井 伸之助	2	0	1	0	1	* 35	中島 優吾	0	0	0	0	0							
18	川口 律	2	0	1	0	2	99	玉山 秀和	0	0	0	0	2							
コーチ	大澤 徹也						コーチ	正伝 裕介												
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	佐伯 啓斗												
合計		109	3	46	8	15	合計		77	10	21	5	15							
クルーチーフ: 上西 星太																				
アンパイア: 栗山 一平 高木 圭																				



TO	1・2Q	3・4Q			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	11:21	15:43	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕

〔第1Q〕
両チームともマンツーマンでゲーム開始、東山は#5の華麗なパスから#6を中心にインサイドで点数を重ねる。対する関西学院も#1のジャンプシュート、#23の3Pシュートやバスケットカウントなどで必死に食らいいつも高さで勝る東山が安定して得点し、30-22で第1Qを終える。

〔第2Q〕
開始早々東山はゾーンプレスからディフェンスを強め、アップテンポにゲームを進める。東山#12の連続得点により関西学院を一気に突き放す。関西学院も#1の3Pシュート、#26のドライブインなどで得点を重ねるが、ディフェンスからリズムを掴んだ東山のオフェンスが止まらず、68-37で第2Qを終了する。

〔第3Q〕
お互いマンツーマンでスタート。東山は激しいディフェンスから速攻で得点を伸ばし#6を中心にインサイドを支配。関西学院にスキを与えない。対する関西学院も#1のバスケットカウントや#23のジャンプシュートで意地を見せるが、東山の勢いは止まらず99-52で第3Qを終了。

〔第4Q〕
なんとかリズムを掴みたい関西学院はディフェンスをオールコートに変え、激しいディフェンスから#23を中心に得点を重ねる。リバウンドやルーズボールを粘る関西学院に対して東山は安定して得点を重ね109-77で東山が勝利を収めた。

戦評: 土橋 寛己 記録: 耐久